

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 ゆうわ・あいき

保護者等数(児童数)6人

回収数6人

割合100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	6					より良い療育の提供を目指し、利用人数に応じたプログラムの工夫や十分なスペースの確保に努めます。
	2	職員の配置数や専門性は適切である	5			1		保育士や教員免許取得者の児童指導員等のスタッフが療育に必要な適切な配置ですが、さらに専門性を高めていきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	1				視覚的な手がかり等を有効活用し、より、子どもたちにとって分かりやすい環境整備に努めます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6					新型コロナ感染予防のために療育後の掃除、消毒、換気を継続して実施しています。安心していただける空間作りに努めます。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	5	1				モニタリング月には、保護者様と面談した上で、個別支援計画の作成を行っています。
	6	児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」の「児童発達支援の提供すべき支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	1				活動内容は、スタッフ全員で検討し計画しています。平日の活動は、宿題が終わってから創作活動や外遊び等を行い、コミュニケーションや社会のルール理解するために必要となる言葉や数を臨機応変に使いこなす練習ができる機会として取り組んでいます。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	1				ガイドラインの総則をふまえ、基本活動を複数組み合わせています。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	4	1		1		自立支援、創作活動、地域交流、余暇支援の視点で活動プログラムを立て、時に似た活動を繰り返すことによって定着を図っています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4	1	1			感染症対策もあり、交流のみを目的とした活動は行っておりませんでしたが、地域の施設や公園で遊ぶ機会を設けました。今後も地域に根ざした活動を行っていきたいと考えております。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	6					制度や支援について相談していただけることを周知できるよう努めます。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	5	1				今後もわかりやすく丁寧に説明することを心がけてまいります。また、制度や支援について相談していただけることを周知できるよう努めます。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアントトレーニングiv等)が行われている	2	2		2		現在は新型コロナウイルスの影響で行えていません。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるか	5	1				LINEの活用、また送迎時に、保護者との情報伝達交換を行うように努めています。何時でも連絡いただけると対応していきたいと思います。
適切な支援の提供	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	4	2				モニタリングやご要望に応じて面談を行っています。一緒に考えていくよう努めています。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	1	1		4		保護者会について、年2回開催を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催できておりません。5類以降に伴い無理ない方法で実
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	2	1		3		LINEの活用、また送迎時に、保護者との情報伝達交換を行うように努めています。何時でも連絡いただけると対応していきたいと思います。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	5	1				LINEの活用、また送迎時に、保護者との情報伝達交換を行うように努めています。何時でも連絡いただけると対応していきたいと思います。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	4	1		1		LINE公式アカウントを作成し、連絡事項の一斉送信、個別の情報のやりとりが対面でなくても迅速にできるようにしています。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	5	1				離付きのロッカーで管理し、個人情報の漏洩には気をつけていっています。
	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	5			1		心配をおかけ申し訳ありません。保護者会資料にて、各種マニュアルについて周知をさせていただきます。今後、より分かりやすい周知に努めてまいります。
非常時等の対応	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	2	1		3		療育時間内に実際の避難訓練を行いました。今後も定期的に訓練を行ってまいります。
	22	子どもは通所を楽しみにしている	6					今後も、子どもの最善の利益を尊重し、子ども達が安心して楽しく通える事業所を職員一同で目指していきます。
満足度	23	事業所の支援に満足している	4	2				職員一人ひとりの支援の質の向上を図り、安定的に適切な支援を提供することにより、子どもの健全な育成に貢献するとともに、組織運営管理を適切に行ってまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したもので

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 ゆうわ・あいき

保護者等数(児童数)27人

回収数26人

割合96.3%

	チェック項目	はい	どちらもいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	25			1		より良い療育の提供を目指し、利用人数に応じたプログラムの工夫や十分なスペースの確保に努めます。
	職員の配置数や専門性は適切である	18	3		5	専門性だけをすれば不足感はある気がしますが、それをカバーする人数は足りているように思えます。	保育士や教員免許取得者の児童指導員等のスタッフが療育に必要な適切な配置ですが、さらに専門性を高めていきます。
	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	19	6		1		視覚的な手がかり等を有効活用し、より、子どもたちにとって分かりやすい環境整備に努めます。
	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	23	1		2		新型コロナ感染予防のために療育後の掃除、消毒、換気を継続して実施している、安心していただける空間作りに努めます。
適切な支援の提供	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	25	1				モニタリング月には、保護者様と面談した上で、個別支援計画の作成を行っています。
	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	23	1		2		活動内容は、スタッフ全員で検討し計画しています。平日の活動は、宿題が終わってから創作活動や外遊び等を行い、コミュニケーションや社会のルール理解するために必要となる言葉や数を臨機応変に使いこなす練習ができる機会として取り組んでいます。
	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	24	1		1		ガイドラインの総則をふまえ、基本活動を複数組み合わせています。
	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	21	3		2		自立支援、創作活動、地域交流、余暇支援の視点で活動プログラムを立て、時に似た活動を繰り返すことによって定着を図っています。
	放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会がある	7	5	1	13		感染症対策もあり、交流のみを目的とした活動は行っておりませんでしたが、地域の施設や公園で遊ぶ機会を設けました。今後も地域に根ざした活動を行っていきたいと考えております。
適切な支援の提供	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	20	5		1		制度や支援について相談していただることを周知できるよう努めます。
	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	21	1	1	3		今後もわかりやすく丁寧に説明することを心がけてまいります。また、制度や支援について相談していただることを周知できるよう努めます。
	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングⅣ等)が行われている	6	4	2	14		現在は新型コロナウイルスの影響で行えていません。
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	21	4		1	アプリで活動報告を共有して下さり助かっています。ありがとうございます。	LINEの活用、また送迎時に、保護者との情報伝達交換を行うように努めています。何時でも連絡いただけると対応していきたいと思います。
	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	14	7		5		モニタリングやご要望に応じて面談を行っています。一緒に考えていくけるよう努めています。
	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	4	5	6	11	発達障害児2人の子育てをするだけでてんやわんやとしているので、今は量的支援が欲しくて、保護者会等は参加しづらいと思いますので、今の現状で不満はありません。いつもご支援頂き、ありがとうございます。	保護者会について、年2回開催を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催できておりません。5類以降に伴い無理ない方法で実施していきます。
	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	21	5				LINEの活用、また送迎時に、保護者との情報伝達交換を行うように努めています。何時でも連絡いただけると対応していきたいと思います。
	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	21	4		1		LINEの活用、また送迎時に、保護者との情報伝達交換を行うように努めています。何時でも連絡いただけると対応していきたいと思います。
	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	12	3	1	10		LINE公式アカウントを作成し、連絡事項の一斉送信、個別の情報のやりとりが対面でなくても迅速にできるようにしています。
	個人情報の取扱いに十分注意されている	23	1		2		鍵付きのロッカーで管理し、個人情報の漏洩には気をつけています。
非常時等の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	12	4	2	8		ご心配をおかけし申し訳ありません。保護者会資料にて、各種マニュアルについて周知をさせていただきます。今後、より分かりやすい周知に努めています。
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	8	2	1	15		療育時間内に実際の避難訓練を行いました。今後も定期的に訓練を行ってまいります。
満足度	子どもは通所を楽しみにしている	25	1			ゆうわ・あいきの日は前日からとても楽しみにしています。いつもありがとうございます。毎回とても楽しみにしています。いつもありがとうございます。	今後も、子どもの最善の利益を尊重し、子ども達が安心して楽しく通える事業所を職員一同で目指していきます。
	事業所の支援に満足している	20	4		2	いつもありがとうございます。沢山の経験をさせていただき感謝しています。子供が軽い怪我をしても気付いてないことがある。すぐ治るほどだから、こちらも報告はしていない。子供も大人に言わないで気づくのが遅くなり、治る頃に聞かされるので報告してません。	職員一人ひとりの支援の質の向上を図り、安定的に適切な支援を提供することにより、子どもの健全な育成に貢献するとともに、組織運営管理を適切に行ってまいります。 怪我等については情報連携を徹底して再犯しないように努めています。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものであります。